

# 名家連ニュース

平成 23 年 7 月 11 日 (月)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀場 洋二  
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 153 号

## 精神疾患加え「5大疾病」に

ここ数年、精神疾患の患者が急増していることを受けて、厚生労働省は、がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病の「4大疾病」に精神疾患を加えて「5大疾病」として、重点的に対策を進めていくことを決めました。



厚生労働省は、がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病は患者数が多いことなどから、平成19年から「4大疾病」として重点的な対策に取り組んでいます。その後、精神疾患の患者が急増し、平成20年に行った調査では、糖尿病の患者が237万人、がん患者が152万人だったのに対し精神疾患は323万人と、いずれも上回りました。また、年間3万人を超える自殺者のおよそ9割は何らかの精神疾患にかかっていた可能性があるとして指摘されています（2009年に糖尿病で死亡した14,000人の2倍）。

このため、厚生労働省は、これまでの「4大疾病」に精神疾患を加えて「5大疾病」として、重点的な対策を進めていくことを決めました。これによって、都道府県は再来年の4月からスタートするそれぞれの医療計画に精神疾患の患者を減らすための具体的な対策を盛り込むこととなります。

国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センターの大野裕センター長は「4人から5人に1人が一生のうち何らかの精神疾患にかかるといわれているなかで、国が政策として医療体制の整備に乗り出すのはとても意義がある。東日本大震災の被災地では、多くの人に心のケアが必要になったが、整備が進めば充実した治療ができると思う。今後は患者への治療だけでなく、患者の家族についても相談に乗るといった支援を進めていく必要がある」と話しています。

(7/10 NHK ニュース 16時34分)



梅雨が明けました  
暑さもこれからが本番です！  
お互いに体を労わりながら  
活動を進めていきましょう

7月16日(土)

### 家族会代表者会議 主な審議項目

1. 100万人署名  
○意見、感想、今後の取り組みなど
2. 家族ピア相談事業  
○経過、内容、相談体制など
3. 名古屋市への要望活動  
○要望事項の優先順位、議会対策など
4. 行事計画  
○「晴ときどき虹」、その他
5. 連絡事項  
○愛家連、愛知障害フォーラムなど